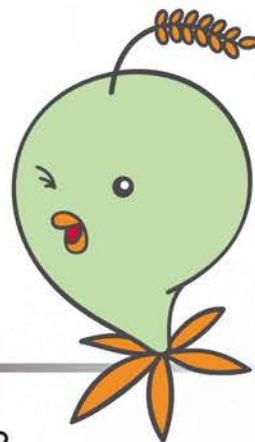


JAから届けよう

広島のお米



ひろしま米イメージキャラクター
「い〜ねくん」

組合員の皆様、お米はJAへおまかせください。

昨年も多くのお米をJAに出荷いただきありがとうございました。

皆様から出荷いただいた平成27年産米は、すでに全量販売先が確定しており、平成28年産米につきましても、JAを通じて販売する「ひろしま米」にはたくさんの消費者や米取扱い事業者の皆様から期待が寄せられています。

これもひとえに、皆様のご協力により、「ひろしま米」が市場において評価を受け、JAをはじめ広島県内の卸売業者・スーパー・米穀店・飲食店等を通じて、消費者へ安定的にお届けしてきたからに他なりません。

今後もより一層、「ひろしま米」の評価向上に取り組んでまいりますので、JAへの出荷を引き続きよろしく願いいたします。

■ 販売の取り組み



「食べてもらう」「作ってもらう」

かつては、やり取りの中に“想い”がありました。
作る人は食べる人を想い、食べる人も作る人を想う。
それにより安全・安心が守られ、産地が支えられ、
未来に向けて豊かな食を育てていけます。
経済効率だけで“モノ”を動かすのではなく、
“想い”をつないでいく。

「JAの結び米」は、産地と食卓を結ぶ取り組みです。

■ 結び米の取り組み



■ 産地交流会



■ JAお米のアンバサダー



■ お米のフリーペーパー「ムスボ」



■ JAお米の宅配便

情勢・背景

平成30年産から、国による米の生産数量目標の配分がなくなることで、各産地、生産者自らの判断により需要に応じた米生産をしなくてはなりません。

食の多様化や少子高齢化により国内での米消費が減少する一方、こだわり・用途別といった米のニーズはさらに細分化していくことが予想されます。

需給バランスが崩れると
米価が不安定に！

これから

需要に応じた米生産と流通・販売の重要性が増す。

**JAグループに
お任せください！**

■ 需要に応じた米生産・集荷・販売のために

実需者ニーズ

- ・安定取引の実現
(価格・数量・品質)
- ・差別化が可能な
特徴ある米の確保

生産者ニーズ

- ・持続的に発展できる
農業経営の実現
- ・少しでも高い価格での販売
- ・安定的な販路の確保
- ・生産コストの削減

JAグループ広島

農業者の所得増大、販売力強化、
「ひろしま米」の評価向上に努めます。

■ JAグループ広島の取り組み

- 「JAの結び米」(産地の特色、想いを消費者にお届けする実需者との契約取引)
- 良質米産地のブランド化推進
- 特別栽培米や環境保全米などの提案
- 省力化、低コスト栽培技術の提案(直播栽培、多収性品種導入等)
- 外食・中食業者のニーズがある業務用向け品種の提案